全国のイトーヨーカドーの店舗で 9 月 1 日（火）から 多発する自然災害の脅威から子どもたちを守る 「学校とコミュニティの防災」支援のレジ横募金を開始

株式会社イトーヨーカ堂　　2021年09月08日

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝 富博、以下：イトーヨーカドー）は、2021 年 9 月 1 日（水）～11 月 30 日（火）の 3 か月間、全国のイトーヨーカドー、全店舗の会計レジにて多発する自然災害の脅威から子どもたちを守る「学校とコミュニティの防災」プロジェクトを支援するための募金を実施いたします※。（※セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く。）

気候変動の影響による災害リスクが高まる中、人口も多く、災害に脆弱な地域が密集するアジアでは、毎年多くの子どもたちが自然災害の被害を受けています。お客様や従業員からの募金は、バングラデシュとネパールの 2 か国において、公益財団法人プラン・インター ナショナル・ジャパンが行政や地域の人々と協力しながら推し進める学校を中心とした防災活動や、子どもや若者たちがジェンダーの違いに関わらず、さまざまな脅威から身を守るスキルを高めるための活動に充てられます。

当社では、国内の GMS（総合スーパー）として、初めて全国のイトーヨーカドー全店舗の会計レジに募金箱を通年設置し、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております。この募金は 3 か月単位で様々な社会課題の解決への一助になるテーマを決めて実施してまいります。

＜展開事例＞

【レジの募金箱】	【店内告知ポスター】

　イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合ってまいります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

『SDGs』の目標 4・5・13・16 に貢献します。

以上